

長浜市長 藤井勇治 様

長浜市議会議長 押谷 與茂嗣



えきまちテラス長浜の今後の運営や方向性について (提案)

えきまちテラス長浜の今後の運営や方向性について、長浜市議会えきまちテラス検討チーム、産業建設常任委員会で議論、協議された結果を、えきまち長浜株式会社及び市が講じるべき今後の対応として取組み例を示し下記の通り提案いたしますので、再生に向け最大の努力をいただくようお願いします。

記

えきまち長浜株式会社及び市が講じるべき今後の対応

(1) えきまち長浜株式会社の将来計画・長浜駅前の都市機能に資する事業について

1) 新たな事業展開

「えきまちテラス長浜」を公的な施設として活用することを前提に、黒壁リニューアル化、元浜町13番街区市街地再開発事業（海洋堂フィギュアミュージアム黒壁・龍遊館等）、さざなみタウン駐車場整備（バス一時駐車）を契機として、観光客の受け入れ体制を強化し、中心市街地を訪れる観光客を増員できるよう、公益社団法人長浜観光協会（以下、観光協会）の職員と連携し、長浜駅と市街地を結ぶ観光動線にえきまちテラス長浜内の通路を位置づけるとともに、観光物産の販売を含めた長浜駅前における観光拠点の整備を進めること。

2) 会社所有区画の公共施設の入居と将来的な市の保有について

市としてえきまち長浜株式会社が保有する床を賃貸し、公共施設としての側面を強める必要性もあるため、将来的な土地・床の取得に配慮した賃貸契約とすることを前提として

- ① 小さな水族館を観察学習ができる水族館に整備すること。
- ② 国や県の機関の誘致や、長浜駅前のミニ図書館機能（駅前貸出・返却）や公的相談窓口などとして活用すること等を検討すること。

③ 観光案内所を含めた観光協会事務所として活用するなど観光協会の機能強化に向けて市が支援すること。

④ イベント広場やアトリウムの空間などは、文化芸能の興業や地域文化の伝承の場など、集客を促す活用を図ること。

⑤ 緑地287㎡を市が取得し、都市のオープンスペースとして有効利用すること。（例：ターンテーブルを活用し、曳山まつりの演技場所等としての利用を促す。）

3) 長浜駅西駐車場等の有効活用について

① 不足する長浜駅西駐輪場の長浜駅西駐車場への拡張や一部立体化など、安定的な収入基盤の整備を検討すること。

② 観光客が回遊する黒壁など中心市街地までの動線上にえきまちテラス長浜が位置するよう、長浜駅西の交通広場や長浜駅西駐車場への観光バスの駐停車を誘導すること。

③ 長浜駅西駐車場は、観光協会との複合経営とし、盆梅展の入館者増を図る努力をすること。ただし、長浜駅西駐車場は、観光協会、えきまち長浜株式会社の所有車両の駐車に配慮すること。

④ さざなみタウン駐車場完成に伴い、長浜駅東駐車場（モンデクール長浜駐車場）のさらなる負担金の軽減努力を目指すこと。

4) 同種の第3セクター会社との統合について

観光協会との連携を深めた新たな事業展開にあたり、中心市街地と緊密に連携した事業体制が構築できるよう、類似した目的を持つ長浜まちづくり株式会社と経営統合し、できる限り三セク運営の統一を目指すこと。

(2) 体質改善、民間会社としての自由度の発揮について

今後の取組について様々な提案があると思われるが、民間組織の自由度を十分発揮して、企業、団体、行政を巻き込んで人を呼び込める仕組みを作ること。

一方で、会社の代表取締役と各取締役が濃密に連携し、主体的に会社経営を進める仕組みを構築すること。また、少しでも安定収入が確保できるよう、管理する公共施設のネーミングライツや保有資産の貸付など、より一層の経営改善に注力すること。

(3) 都市再生推進法人として民間事業者と連携した多様なまちづくりについて

1) 市内の農産物等販売促進のための長浜駅前広場を開放した「青空・軽トラ市場」など、長浜駅前広場を活用した集客を検討すること。

2) 長浜駅前空間の質の向上を図るとともに長浜駅前通りの景観整備などに寄与するようモデル的に駅前の景観づくりを進めること。

(4) その他

1) 湖北農業会館跡地の活用を含めた長浜駅西エリアの整備と豊公園の整備を促進し、長浜城歴史博物館への誘客に努力をすること。

2) (3)2)により、西中学校から国道8号までの電線類の地中化や長浜駅前通りの景観形成重点区域の指定を誘導するなど、ハード・ソフト両面からの観光動線の整備を促進し、長浜八幡宮からまちなかの再生を同時に進めること。